

MSWのための災害ソーシャルワーク研修

～災害時においてMSWは何ができるのか～

災害は、いつ、どこで、どのような規模で起こるか分かりません。備えの重要性を分かっているつもりでも、何をどうしたら良いのかイメージがつかない、という声もよく聞きます。

発災直後からどんな支援が必要になり、復旧・復興で生活再建にどんな困難があるのか。保健医療分野のソーシャルワーク専門職であるMSWは何を求められるのか。

今回の研修では、ご自身も長年MSWとして勤務され、令和6年能登半島地震でも支援チームとして活動された、神戸学院大学 伊藤隆博先生にお話を伺います。また、現地で実際に支援に当たられた県内MSWや、滋賀県DWAT事務局の方からの話を伺い、今後それぞれができる小さな一歩を共に考える機会とします。皆さんのご参加をお待ちしています！

【日時】 2025年（令和7年）1月25日（土）
13：30～16：30（13：10受付開始）

【会場】 キラリエ草津 市民総合交流センター 402
（住所：草津市大路2丁目1-35） 草津駅から徒歩5分

【対象】 滋賀県内の医療ソーシャルワーカー

【内容】 《講義》神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科

准教授 伊藤 隆博 先生

《DWAT説明》矢向 沙映佳 さん（滋賀県健康医療福祉部健康福祉政策課）

《活動報告》山脇 克哉 さん（県立総合病院）

北川 一樹 さん（淡海医療センター）

【参加費】 無料

【履修ポイント】 4ポイント

【申し込み方法】 裏面のQRコード・申し込み様式でお申し込み下さい。
（申し込み締め切り 1月10日）

【会場】 休日は駐車場へはたちばな大路こども園側からしか入れません。ご注意ください。



【お問合せ】

済生会滋賀県病院
社会福祉事業課 (川添)

TEL：077-552-1221（代）

FAX：077-552-9807（直）

e-mail：syafuku@saiseikai-shiga.jp

